

～下田のデキゴト～



1/4 市民へ防火・防災を呼びかけ

下田小学校体育館にて、令和8年下田市消防団出初式及び表彰式を行いました。172名の団員が参加し、式終了後にはパレードを実施しました。

パレードでは、新春の風物詩として見物に訪れていた沿道の市民に防火・防災を呼びかけました。



1/10～11 早春の下田を歩いて楽しむ

伊豆早春フラワーウォーキング 第28回下田水仙ツーデーマーチが2日間にわたり行われました。天候にも恵まれ、県内外から総勢656名が参加し、見頃を迎えた爪木崎の水仙や歴史情緒溢れる旧町内、蓮台寺湯の華小径などを歩き楽しみました。



1/19 御用邸3市町の首長が年始挨拶

御用邸が所在する神奈川県葉山町、栃木県那須町と共に宮内庁年始挨拶に伺いました。(山梨葉山町長(左)、平山那須町長(右)) 3市町は、下田市制50周年の令和4年1月に御用邸所在地友好都市協定を締結し、相互に連携したまちづくりを進めています。

1月の
できごと

12月20日～1月31日 水仙まつり

7日 市内小中学校、認定こども園(幼稚園部)
始業式

11～12日 空き家バンクpresents DIY講座②

13、19、26日 温泉健康増進プログラム

31日 下田わくわくパーク「これば！」スペシャル
バレンタイン企画

11～12日 空き家バンクpresents DIY講座②

31～2月4日 北方領土パネル展

※掲載情報は、1月30日時点



1/4 野球を通じて子どもたちが交流

第2回秋山翔吾Special Match KUROFUNE CUPが敷根公園にて開催され、少年野球の下田市選抜と横須賀市選抜が交流試合を行いました。市応援大使の広島東洋カープ秋山翔吾選手の発案で始まったこの取組みは、野球を通じた子どもたちの交流を目的としています。



1/15 世界ジュニア選手権7位入賞

昨年12月、南米ペルーで開催されたサーフィンの世界ジュニア選手権にて、7位に入賞した馬場心選手(下田中卒)が松木市長を表敬訪問しました。

馬場選手はU16日本代表として今回大会に臨み、日本選手最上位となりました。



1/24 美しい海を守る活動“海活”を語る

下田市グローカルCITYプロジェクト環境保全シンポジウム「下田の海を語る会」を開催し、市内外から約30名が参加しました。市内で海活を行う団体が取組み事例を紹介し、その後参加者と共に海を守る取組みについてワークショップを行いました。

地域子育て支援センター通信



3月の予定

- | | |
|--------|----------------------------|
| 3日(火) | 誕生会&ひなまつりの会 |
| 5日(木) | 図書館職員による読み聞かせ |
| 6日(金) | 親子で楽しい知育ヨガ
講師:村瀬励子 |
| 7日(土) | 開館日 |
| 9日(月) | ジャスミンの笑いヨガ 講師:黒澤香恵子 |
| 13日(金) | 大きくなったねの会 |
| 16日(月) | 体育館で遊ぼう
場所:市民スポーツセンター |
| 18日(水) | 敷根公園で遊ぼう |
| 21日(土) | 開館日 |
| 23日(月) | 発育測定・育児相談
保健師・栄養士来所 |
| 25日(水) | 琴の演奏会
場所:市民スポーツセンター視聴覚室 |
| 31日(火) | 閉館(年度末事務整理日) |

※予定は変更になる場合があります。

詳細は子育て支援センターまでお問い合わせください。

問合せ先: 地域子育て支援センター ☎ 2200

立春も過ぎ、木々の芽も春の準備を始めているようです。子育て支援センターの花壇のチューリップの球根は芽を出し、春を心待ちにしています。そして、令和7年度生まれの小さなお友達も増えてきましたよ。

この時期は体調管理が難しいので、手洗い・栄養・睡眠で元気に過ごせるようにしていきましょう。



誕 生 会



知 育 ヨ ガ



わくわくタイム



年 齢 別 ルーム

さて、いただいた盆栽をどこに飾るか悩みます。種類によって引き立つ空間が必要で、その空間を探すのです。欧米の方は花を飾るとき豪華に華やかに飾ることを好むことが多いですが、盆栽や生け花(華道)においては決してそうではなく、空間をつくることで草花の存在を引き立てているだけかもしれません。花(華道)においては決してそれが大きく変わってくるもので、少しで読みやすさや聞きやすさが大きくなっています。日本語の文章にも句点「。」や読点「、」がありますね。文章に表現する時も話をする時も適度な間が必要で、そのあらなしで読みやすさや聞きやすさが大きくなっています。日本人の四季折々の嗜好でしょうが、家中にも豊かな生活環境から生まれる嬉しい変化です。

逆に余白(間)を意識し生み出すことも大切だというご指導でした。墨の部分ばかりにとらわれずなかなか合格させていただけなかつたことを思い出します。白(間)や画の寸法を指導され、また鉢植えが所狭しと並んでいました。

さて、いただいた盆栽をどこに飾るか悩みます。種類によって引き立つ空間が必要で、その空間を探すのです。欧米の方は花を飾るとき豪華に華やかに飾ることを好むことが多いですが、盆栽や生け花(華道)においては決してそうではなく、空間をつくることで草花の存在を引き立てているだけかもしれません。花(華道)においては決してそれが大きく変わってくるもので、少しで読みやすさや聞きやすさが大きくなっています。日本語の文章にも句点「。」や読点「、」がありますね。文章に表現する時も話をする時も適度な間が必要で、そのあらなしで読みやすさや聞きやすさが大きくなっています。日本人の四季折々の嗜好でしょうが、家中にも豊かな生活環境から生まれる嬉しい変化です。

ここにちは、教育長です

「間」を大切に



なりますが、ディバイダ(コンパスに似た両脚が針の製図用具)を使って、ミリ単位で余白(間)や画の寸法を指導され、なかなか合格させていただけなかつたことを思い出します。